

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設の研究用）

西暦 2018年 5月 23日作成

<p>研究課題名</p>	<p>従来型痛み治療から集学的痛み治療に治療方針変更を受け入れた慢性痛患者の治療効果の調査研究</p>
<p>研究の対象</p>	<p>2016年4月時点で、麻酔科ペインクリニックに通院中の方で、引き続き通院治療を希望された方</p>
<p>研究目的 ・方法</p>	<p>研究目的：麻酔科ペインクリニックでは、2016年4月1日より従来型痛み治療から集学的痛み治療に方針変更を行いました。この変更によって生じた治療効果結果についての調査研究をおこないます。 方法：対象患者に、治療前と治療経過3か月後の問診票に回答してもらった結果を解析します。</p>
<p>研究期間</p>	<p>西暦 2018年 6月 26日～ 西暦 2018年 8月 31日</p>
<p>研究に用いる 試料・情報 の種類</p>	<p>情報：年齢、性別、学歴、家族構成数、雇用状況、婚姻状況、慢性の痛みに共通して使われる各種問診票（NRS, PDAS, HADS, PSEQ, PCS, EQ5D, AIS, 口コミ25） 通常の診療で使用した上記の情報を、本研究で使用いたします。</p> <p>本研究で用いられた上記試料・情報は、電子媒体で保管する場合は、パスワードを設定した電子ファイルで横浜市立大学市民総合医療センター 麻酔科のインターネットに接続できないパソコンで保存します。紙媒体で保管する場合は、施錠のできる保管庫等で保管します。このパソコンや紙媒体が保管されている部屋は、入室が管理されており第三者が立ち入ることはできません。</p> <p>また、本研究に関する文書および記録（倫理委員会の記録、同意文書、症例報告書など）は、少なくとも本研究の終了日から5年後又は本研究の結果の最終の公表について報告した日から3年後のいずれかの遅い日までの期間、上記方法で厳重に管理します。</p> <p>また、保存期間終了後に廃棄する際は、パソコン上で保存している情報については保存しているパソコン端末等から完全な削除を行い、紙で保管している情報はシュレッダーにて廃棄します。</p>

# 情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設の研究用）

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒232-0024 横浜市南区浦舟 4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター 麻酔科 （研究責任者） 富永 陽介

電話番号：045-261-5656（代表）